

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 2 月 8 日 (2007.2.8)

【公開番号】特開 2004-188186 (P2004-188186A)
 【公開日】平成 16 年 7 月 8 日 (2004.7.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-026
 【出願番号】特願 2003-394821 (P2003-394821)
 【国際特許分類】

A 6 1 J 7/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 J 7/00 Q

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 9 月 20 日 (2006.9.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

P T P シートを収納する収納ケースと、

P T P シートから手指により押し出された薬が収納ケースの所定位置から落下したことを検知するピエゾフィルムセンサを備えた検出部と、

時間を計測する計測手段と、

前記計測手段によって計測された時間と前記検出部が検知した薬の落下を関連付けて記憶するメモリ部とを備えたことを特徴とする服薬記録器

【請求項 2】

前記収納ケースに、開閉蓋を有し所定位置から落下した薬をケース外に取り出す取出口を備えると共に、前記メモリ部は、計測された時間と検知した薬の落下と前記開閉蓋の開閉とを関連付けて記憶することを特徴とする請求項 1 に記載の服薬記録器。

【請求項 3】

P T P シートを収納し、当該 P T P シートから手指により押し出された薬を取り出した時刻を記録する服薬記録器用の P T P シート収納ケースであって、

当該収納ケースは、上面が開口したケース本体と、上面に薬押出し用の開口部を有する蓋体と、P T P シートを保持する保持手段と、前記前記 P T P シートから押し出された薬を受ける受部を備えたことを特徴とする P T P シート収納ケース。

【請求項 4】

前記保持手段は、前記開口部の周縁とほぼ一致する位置にて前記本体ケースに形成されたほぼ角棒状の棒部上端と前記開口部の周縁下面とで構成されることを特徴とする請求項 3 に記載の P T P シート収納ケース。

【請求項 5】

前記保持手段は、前記開口部の周縁下面と P T P シートとの間に配置される押え棒を有することを特徴とする請求項 4 に記載の P T P シート収納ケース。

【請求項 6】

前記保持手段は、P T P シートを下面から支える複数本の支持棒と、棒部上端に形成された前記支持棒の両端を保持しうる対をなす溝を有することを特徴とする請求項 4 又は 5 のいずれかに記載の P T P シート収納ケース。

【請求項 7】

前記枠部は収納される P T P シート幅と同じかあるいはそれよりも大きい短辺を有し、前記対をなす溝は、当該枠部の短辺ほぼ中央に位置する第 1 の位置と、当該第 1 の位置の両側ほぼ等距離にある第 2 の位置と、当該第 2 の位置間をほぼ 3 等分する第 3 の位置に形成されたことを特徴とする請求項 6 に記載の P T P シート収納ケース。

【請求項 8】

前記保持手段は、前記蓋体の開口部を形成する着脱可能な開口枠と、収納される P T P シート幅と同じかあるいはそれよりも大きい短辺を有し当該開口枠を嵌める嵌め枠の下端周縁に備えられ P T P シートの周縁部を保持する受枠部とから構成されたことを特徴とする請求項 3 に記載の P T P シート収納ケース。

【請求項 9】

前記保持手段は、前記開口枠と P T P シートとの間に配置される押え枠を有することを特徴とする請求項 8 に記載の P T P シート収納ケース。

【請求項 10】

前記保持手段は、前記受枠部に保持されると共に P T P シートの少なくとも周縁部下面を保持する保持板を有することを特徴とする請求項 8 又は 9 のいずれかに記載の P T P 収納ケース。

【請求項 11】

前記収納ケースは請求項 3 ～ 10 のいずれかに記載の P T P シート収納用ケースであって、当該 P T P シート収納用ケースの前記受部から薬を 1 つずつ落下させる落下口を備えたことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の服薬記録器。

【請求項 12】

請求項 1, 2 又は 11 のいずれかに記載の服薬記録器と、前記メモリ部に記録された情報を取り出し、印刷、音声、画像表示などの出力手段に情報を出力する情報出力部を備えたことを特徴とする服薬記録システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

前記収納ケースとして、例えば、本発明による P T P シート収納ケースが用いられる。この P T P 収納ケースは、P T P シートを収納し、当該 P T P シートから手指により押し出された薬を取り出した時刻を記録する服薬記録器用の P T P シート収納用ケースであって、上面が開口したケース本体と、上面に薬押し出し用の開口部を有する蓋体と、P T P シートを保持する保持手段と、前記 P T P シートから押し出された薬を受ける受部を備えている。そして、薬を落下したことを検出するために、前記 P T P シート収納用ケースの前記受部から薬を 1 つずつ落下させる落下口を備えた収納用ケースが用いられる。